

今日の道徳科の時間

地域を大切に

教材「おはやし（くらやみまつり）」

3年

この教材は

お祭りが大好きな「わたし」は、幼稚園の時、町内の子供ばやしに入りました。小さい子には、小学校のお兄さんお姉さんが教えてくれます。「わたし」にとってお囃子は、大好きですっと続いてほしいものでした。

苦労してお囃子を練習し、本番のくらやみまつりで踊れるようになり、小さい子に教えるまでになった「わたし」の気持ちを考えることで、文化・伝統の素晴らしさを知り、地域の文化を大切にしようとする心情を育てます。

育てたい子どもの心



お祭りやお囃子を大切に守ってきた人がいるから、今度は私も大切にしたい。ずっと続いていくようにしたいな。



ぼくたちの地域の文化に興味をもちました。これから大切にしていきたいな。

子どもの心を育てるために

- 「くらやみ祭」の写真提示や動画視聴をすることで教材への関心を高めます。
- ワークシートに考えを書くことによって、より深く考えさせます。
- 友達と交流することで、多面的・多角的に考えさせます。
- お囃子の動画を視聴し、文化・伝統の素晴らしさや地域の文化を大切にすることのよさについて考えさせます。

学習の流れ

- ① 私たちが住んでいる「府中市」の中でいいなと感じていることや好きなところを発表する。
- ② 教材を読んで、お囃子を練習しているときや山車に乗って踊ったときの「わたし」の気持ちを考え、友達と自分の考えを交流する。
- ③ 文化・伝統の素晴らしさや地域文化を大切にすることを中心に学習を振り返り、学習感想を書く。